

発行所／小竹ともこ 政務調査室

市政だより [令和5年 春待つ号]

こたけ 小竹ともこ

まちづくり・ひとづくり・地域の魅力づくり

ごあいさつ

皆さま、こんにちは。早いもので市議として12年、間もなく今期の任期満了を迎えるとしております。3期目の4年間は、社会を一変させてしまった新型コロナウイルス感染症への対応や大雪～除排雪問題など数多くの課題解決に注力してまいりました。また初当選以来、働きかけてきた公立夜間中学の開校や胆振東部地震で損壊した地域遺産～母校(札幌市立月寒小学校)の旧門の復旧など嬉しい成果を残すことも出来ました。市政だより今号では、激動した4年間の活動を報告させていただきます。

札幌市議会議員 小竹ともこ



リンゴは豊平区のシンボルです



TOMOKO's トピックス

「市民のくらしを守る」

物価高騰対策等に動く！

ウクライナ危機や急激な円安により、燃油や原材料価格の高騰が相次ぎ、コロナ禍からの回復を目指す日本経済に大きな影響を与えています。昨年10月には札幌市長に対し緊急要望を実施し、

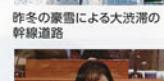
自民党政調会長として
会派政審会長として
様々な要望活動、
政策提言に動いた4年間



市長に直接提言

除排雪体制強化に動く

昨冬の災害級の大雪は市民生活、社会経済活動に大きな影響を及ぼしました。私は令和4年第1回定例会の代表質問において「雪堆積場の確保、増設の重要性について」など質問し会派一丸となって動いた事により①雪堆積場5カ所の増設②排雪作業の早期対応と強化③フェーズの変化に応じた生活道路の緊急排雪等々が実現しました。また除排雪事業者の方々からのご意見も政策に反映できるよう今後も努めてまいります。



「子どもたちの健康格差の解消」や「市民の健康寿命の延伸」のために

議員提案により
札幌市歯科口腔保健推進条例が
制定されました

「児童虐待の早期発見・予防」「オーラルフレイル対策」など重要な施策が盛り込まれました。



超党派のプロジェクトメンバーの一員として参画

防災・防犯について

一委員会質問から

火災の未然防止について

狸小路のラーメン店の火災を受けて、札幌にも数多い小規模飲食店での火災発生の潜在的な危険性を指摘。軽微な不注意が甚大な被害にならぬようリスクの重要視、初期消火対策の強化を求めました。

「痴漢は犯罪！絶対に許さない！」

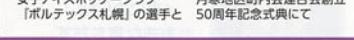
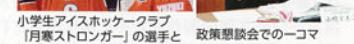
女子高生の親御さんからのご相談をきっかけに、札幌市交通局に対して「未然防止」や「抑止力」の重要性を含め質問。「見て見ぬふりをしない」新たな啓発活動を展開したいとの答弁がありました。その後、道警や学校との連携により地下鉄3駅において「痴漢防止キャンペーン」が実施され、さらに1年後には私が委員会で要望し他都市で効果が認められた缶バッジが作成され、痴漢撲滅に向けてのキャンペーンを展開しました。今後も引き続き取組を求めてまいります。



豊平区防災訓練に参加



昨年度の「豊平区防災訓練(避難所運営訓練)」に参加し、避難所をキー・ボックスで開録するところからの開設の流れを確認しました。



小竹ともこ プロフィール

- 月寒で金物店を営む両親のもとに二人姉妹の次女として生まれる。
- 札幌市立月寒小・月寒中学校、月寒高校卒業(元PTA会長、同窓会顧問、学校評議員)
- 北海道武蔵女子短期大学卒業(同窓会会長)
- STVラジオランラン号キャスター・ドライバー、旅行添乗員を経て、家業の(株)小竹金物店を継ぐ。現在(株)小竹建物代表取締役。
- 平成23年 札幌市議会議員に初当選。現在3期目 自民党議員会政審会長。
- 一女三男の母親。孫4人。

詳しくはブログや
ホームページで▶

〒062-0020 札幌市豊平区月寒中央通6丁目3-28

TEL: (011) 851-1300 FAX: (011) 851-1360

メールアドレス: city@kotaketomoko.com

スポーツと健康のまち 豊平区

2019年4月

日本初の女子パラアイスホッケークラブ設立！
NEC様からアイススレッジ6組のご寄贈、贈呈式開催



式には秋元市長、石川副市長(当時スポーツ局長)、バンクーバー・パラリンピック銅メダリスト上原大祐さん、永瀬充さんをはじめ、多くの方が出席してください。その後の体験会は大盛況でした。

2022年2月

地元出身
藤本那菜選手

「豊平区から世界へ！」

冬季オリンピックアイスホッケー女子日本代表として三大会連続出場を祝し、横断幕を掲出しました。



小竹ともこ事務所前

2022年6月

女子カーリングチーム「フォルティウス」と「社会医療法人柏葉会 柏葉脳神経外科病院」とのオフィシャルスポンサー契約調印式に来賓として出席。

2022年9月

3年ぶり！小竹ともこ杯
少年野球大会開催。



2022年12月

札幌初！パラアイスホッケー日韓交流戦を応援！



小竹ともこ活動報告 2019年度▶2022年度

コロナ対策ほか、市民の皆さまの暮らしの安定に向けて奔走した4年間！

2022年の後半からは徐々に「3年ぶり」の行事や会合が増えてきました。
子どもたちの笑顔が増えるよう明るい未来に向けて行動してまいります！



2019年度



●総務委員会委員長として
総務委員会は所管する部局が
非常に幅広く、札幌市行政の
中枢を担う委員会です。未来創生
プランや都心の再開発を含め
まちづくりの基本構想等々、重
要な事項を審議しました。

4月7日 三期目当選

6月 同年6月の2歳女児の
衰弱死を受け、札幌
市長に対し児童虐待
に関する緊急要望書
を提出



9月 「4年に1度じゃない！
一生に1度だ。」
ラグビーワールドカップ
2019開催／観戦



9月 市政報告会&
女性セミナー開催



12月 膀振東部地震で損壊した
月寒小学校旧門復旧工事
完了。お披露目式



講師：ファイナンシャルプランナー
福村優貴子 氏
(北海道武蔵女子短大の後輩)

記念のテープカット

2022年4月

北海道初 公立夜間中学校 札幌市立星友館中学校ついに開校!!

はじまりは「夜間中学って何…？」

初当選直後(2011年)は、そこからがスタートでした。“多様な学びの受け皿”としての自主夜間中学「遠友塾」を30年以上も前から運営されてこられたボランティアスタッフの皆様方の熱意が実を結び、2022年4月ついに「公立」として66名でスタート！期待と希望がいっぱい詰まった入学式に参列させていただきました。現在は、生徒数が増え、10代から80代の90名の生徒さんが学ばれています。

入学式当日、新入生を歓迎する「遠友塾」の皆さん
(写真:小竹撮影)

星友館中学校
工藤真嗣校長と。

2020年度



●文教委員として
「子どもたちの学びをとめ
ない！」コロナ禍の中、1人
1枚のタブレット端末など学
校のICT環境の整備・充実に
向けて動きました。

1月28日

道内ではじめての新型コロナ
ウイルス感染症患者を確認
(中国武漢市からの旅行者)



秋元市長にコロナ対策第2弾の
緊急要望書を手交

2月末 【第一波到来】クラスター発生

北海道知事2月28日「緊急事態宣言」発表、
コロナ対応に追われる日々

8月 政調会長として様々な団
体、地域の皆様から要望・
相談等を受け医療体制強
化、経済対策に動く



9月 市議会に「新型コロナウイルス感染対策調査
特別委員会」が新設。委員に任命される

10月 ウィズ・コロナ時代の
多世代協働について、
青年会議所の皆さんと
意見交換



12月 月寒忠靈塔補修工事完了

2021年度



●経済観光委員として
コロナ対応の経済政策を中
心に1年間で異例の多さ19回
もの委員会が開催され、内
15回、21項目に渡り質疑に
立ちました。



吉岡副市長

4月 廃業の危機！露店営業
再開について北海道街
商協同組合より陳情



テーマは「札幌らしい色に包まれ
て~70色の景観色~」

8月 「札幌の美しい景観を
考える会」の代表幹事
として、STV『札幌ふ
るさと再発見』のテレ
ビ取材を受ける



9月 コロナ禍の中でも
「まちを元気にして！」
人力車で日本横断！
鈴木悠司さんを札幌出
発セレモニーで応援！



11月 グリーフケア勉強会

グリーフとは(死別などによ
る)深い悲しみ、苦悩などを
意味する言葉です。妊娠39
週で死産という過酷な経験をされた講師のお話から
ケアを求める方への支援のあり方を探りました。



2022年度



●「雪対策室」を
所管する建設委員として
大雪の対応に係る検証と対
策強化を求め、新たな融雪
施設計画の答弁を引き出し
ました。

1月 12月より断続的な記録的大雪に見舞われる。
市民生活や社会経済活動に大きな影響。
苦情、相談が殺到。

2月 北京オリンピック・パラリンピック開催
日本勢大活躍！歓喜に沸く！



天野豊平区長、「ごりん」と「めーたん」と

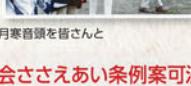
3月 アイスホッケー女子
日本代表 藤本那菜選手
豊平区役所へ表敬訪問



6月 札幌市歯科口腔保健
推進条例案が可決



7月 美しい景観を考える会
・創成川清掃活動



7月 3年ぶり！
フェスタつきさっぷ開催

10月 札幌市議会開設
100周年記念式典
札幌市未来へつなぐ町内会ささえい条例案可決

2020年8月

いかのおすし？

月寒小学校正門横に「いかのおすし」の標識
が「豊平区まちづくりパートナー」である(株)大
宮ホール一北海道製作所さんに設置されました。
子どもたちが自らの安全を守るために
行動をわかりやすくまとめてあります。



いか ない
ついていいかない
のらない
→車にのらない
おおきな声をだす
すぐに逃げる
しらせる→周りの大人に知らせる

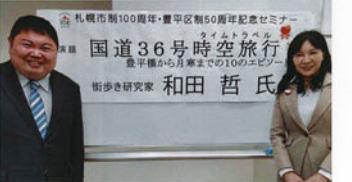


2022年11月

小竹ともこ市政報告会

札幌市制100周年・豊平区制50周年記念セミナー開催

講師はNHK「プラタモリ」札幌編
の二人目の案内人も務められた街
歩き研究家・和田哲(さとる)さんに
豊平区の知られざる歴史についてご
講演いただきました。



「豊平駅と幻の電車」「明治天皇が通られた
道」など国道36号をテーマに10のエピソード
を語っていただき大好評でした。

